

2015 FIA F1世界選手権シリーズ第14戦 日本グランプリレース メディアインフォメーション Vol.6

ゲルハルト・ベルガー氏来場、 マクラーレン・ホンダMP4/6デモラン決定のご案内

ゲルハルト・ベルガー氏がF1日本グランプリに来場！ マクラーレン・ホンダMP4/6をデモラン！

アイルトン・セナとともに、1990年代のマクラーレン・ホンダを支えたドライバー、ゲルハルト・ベルガー氏の来場が決定しました。ベルガー氏は2013年にも来場を予定していましたが、お子さまの誕生時期と重なったことで止むなくキャンセル。当時語った「あらためて鈴鹿に行くこととお約束します」の言葉通り、今年改めてF1日本グランプリに来場いただけることになりました。

そして23年ぶりのマクラーレン・ホンダ復活を記念し、1991年のF1日本グランプリで優勝したマシン、マクラーレン・ホンダMP4/6でのデモランも決定しました。

1991年はチームメイトのアイルトン・セナとウィリアムズのナイジェル・マンセルが激しいチャンピオン争いを繰り広げましたが、ベルガー氏のサポートが実りセナがチャンピオンを獲得。中でもチャンピオン決定レースとなった日本グランプリは、予選からベルガー氏が圧倒的な速さをみせ、決勝レースではセナがファイナルラップの最終コーナーで優勝の座を譲るドラマがあり、ベルガー氏にとっても当時のファンにとっても記憶に残るレースとなりました。そのシーズンをともに戦ったマクラーレン・ホンダMP4/6がベルガー氏のドライブで鈴鹿サーキット国際レーシングコースを駆け抜けます。

※イベントの内容は変更・中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください



1991年F1日本グランプリの表彰台。
左から2位のアイルトン・セナ(マクラーレン・ホンダ)、
優勝したゲルハルト・ベルガー(マクラーレン・ホンダ)、
3位のリカルド・パトラーゼ(ウィリアムズ)



1991年、マクラーレン・ホンダ MP4/6で
F1日本グランプリを走るゲルハルト・ベルガー

ゲルハルト・ベルガー氏 F1での主な戦歴

1984年	F1デビュー。ATSより4戦に参戦
1985年	アロウズよりシーズンフル参戦
1986年	ベネトンで初優勝
1987年～1989年	フェラーリに在籍し、4勝を記録
1990年～1992年	マクラーレン・ホンダに在籍し、3勝を記録
1993年～1995年	フェラーリに在籍し、1勝を記録
1996年～1997年	ベネトンに在籍し、1勝を記録

F1通算成績

参戦レース数	: 210戦
ポール・ポジション	: 12回
優勝	: 10回
表彰台	: 48回